

# 平成31年度 学校法人 田蓑学園 佃幼稚園 事業報告書

【平成31年4月1日から令和2年3月31日まで】

## 1. 法人の概要

①名称：学校法人 田蓑学園【昭和30年2月25日幼稚園設立】(昭和54年7月10日学法認可)

②住所等：大阪府大阪市西淀川区佃2丁目8番2号

電話番号 06-6471-3579

ホームページ <http://tsukuda-kinder.com/>

メールアドレス [info@tsukuda-kinder.com](mailto:info@tsukuda-kinder.com)

## ③設置する学校

佃幼稚園 利用定員：240名 認可定員：355名

実員：210名 (H30.5.1現在)

## ④理事長氏名 平岡 努

理事6名、評議員15名、監事2名 定例理事会年2回開催

## ⑤教職員の状況 (年度末時点)

教職員数24名 (派遣契約による教員1名、パート2名含む)。

年度末退職者2名 (内派遣契約による教員1名)、

次年度採用者4名 (内派遣契約による教員1名)。

## 2. 事業の概要

### ①教育目標

- ・健康で明るく
  - ・豊かな心情をもつ
  - ・正しい社会的態度を身につける
  - ・仲良く伸び伸びと活動する
  - ・自然の恵みと親の恩に感謝する
- 当幼稚園ではこんな子どもに育てたいと願っています。
- ・丈夫な体で力いっぱい活動する子ども。
  - ・自分で考え、がんばってする子ども。
  - ・友達と仲よく生き生きと遊ぶ子ども。
  - ・はっきりものを言い、人の話も良く聞く子ども。
  - ・まわりのものに興味や関心をもち、よく見よく考える子ども。
  - ・生活の中で創意工夫し、楽しんで表現する子ども。
  - ・自然に親しみ、美しいものに感動したり感謝する子ども。

### 指導の方針

一人ひとりの幼児の発達段階や特質をよく把握し、常に愛情深くきめ細かい援助、指導に務める。環境を整え、幼児の主体的な活動が発展するよう工夫する。遊びを充実し、感動ある豊かな経験を通して社会性、自立性の芽を育てていく。友達との関わりを大切に、異年令の交わりも育てるようにする。自然に親しみ、感謝や感動の気持ちを中心にやさしい心情と豊かな創造性を養う。全教職員それぞれの特性を生かしながら力を合わせると共に、家庭ならびに地域との連携を密接にして、まとまった指導力を発揮する。

②定員・実員学年内訳（過去5年の推移、各年5/1現在）

	満3歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計
認可定員	-	-	3	75	4	140	4	140	355
利用定員	-	-	3	75	3	75	3	75	240
年度	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	合計
H27	1	1	3	65	3	66	4	94	226
H28	1	3	3	74	3	75	3	70	222
H29	1	2	3	73	3	75	3	74	224
H30	1	0	3	65	3	70	3	75	210
H31	1	1	3	54	3	73	3	70	198

③保育時間

月～金曜日：午前9時00分～午後2時

給食日：月、水、木、金曜日（7・8月は火曜日も給食を実施）

④保育料及び諸経費

- ・保育料：市町村が定める利用者負担額
- ・給食費：5,000円/月
- ・上乗せ徴収額：5,000円/月  
（教育の質の確保・向上、施設設備の充実・保全の為の諸経費として）
- ・ふたば会（保護者会）会費：400円/月
- ・バス代（利用者のみ）：3,000円/月

⑤入園時の費用

- ・入園事務手数料：3,000円

⑥ホームクラス（預かり保育）

- ・平常保育日 月～金曜日：午前8時～午前9時  
午後2時～午後7時まで

⑦キンダーカウンセラーの実施

月1回（年間12回実施）、臨床心理士の先生を招き、カウンセラー事業を行う。

- ・保護者のカウンセラー。（保護者に限らず、教諭、地域の方など限定なし）
- ・園児の場合は自ら相談できないのでカウンセラーの先生に幼児の様子を見ていただき、保育者に助言をいただく。

⑧行事の実施状況

- ・4月：始業式、入園式、参観、個人面談
- ・5月：お誕生日会、内科検診、耳鼻科検診、避難訓練、参観、尿ぎょう虫検査
- ・6月：個人面談、カレーの日（収穫祭）、歯科・眼科検診、避難訓練、プール開き
- ・7月：七夕参観、お誕生日会、みこし曳き、終業式
- ・8月：宿泊保育、夕涼み会、夏季平常保育
- ・9月：始業式、ぶどう狩り（年中）、園外保育（年少）、参観、お誕生日会、避難訓練
- ・10月：運動会、一日動物村
- ・11月：七五三参り、みかん狩り（年長）、お誕生日会、個人面談、観劇会

- ・ 12月：おもちゃつき、発表会、クリスマス会、終業式、自由登園日
- ・ 1月：始業式、参観、お誕生日会、避難訓練
- ・ 2月：まめまき、作品展、個人面談、すもう大会
- ・ 3月：ひな祭り、お誕生日会、お別れ会、終業式、卒園式

#### ⑨主な事業の目的・計画

平成27年度より、子ども子育て支援新制度が始まり、佃幼稚園も「施設型給付の幼稚園」に移行した。現状の施設状況や教職員の人数と質の維持向上を踏まえ、当面は幼稚園、または3・4・5歳児に専科した幼稚園型のこども園としての進路を検討していたが、現状人的環境の充実が難しく、30年31年度は移行しないこととし、以降については継続検討することとした。

それを踏まえ人的環境や施設設備の環境構築に更につとめる。

※現状は区内での新施設募集はなく、ニーズとしても高くない。

佃2丁目に企業型小規模保育所、佃3丁目に小規模保育園が開園。

他所に一時仮設中の佃保育所が、もとの佃2丁目で再開するための工事が開始された。

#### ⑩計画等の進捗状況

・簡易エレベーターの設置する長期計画については、新園舎にエレベーターを設置することにより当初の目的は達せられた。しかし、新園舎は旧園舎と別棟であるため、2階ではつながっておらず、クラス編成に考慮を有し、また旧園舎でプレイルームやホームクラス用の部屋があるため、簡易エレベーターの設置は今後も検討課題とする。

### 3. 財務の概要

#### ①財務状況の説明

過年度建て替えに伴う長期の借入を要し、継続返済中であるが、定期貯金を担保としている為、園経営における不安要素は低いといえる。

園舎建て替えに伴う借入返済も計画通りに行われており、その利率も低く繰越額も含め安定的な運営が行われている。

#### 4. 新型コロナウイルスの感染拡大予防のための臨時休園について

大阪府による令和2年2月28日付教私第3579号「新型コロナウイルス感染症対策のための一斉臨時休業について（通知）」による令和2年3月2日より4月始業日までの休業要請ならびに、大阪市教育委員会の対応（3月2日～15日まで臨時休業とし、3月16日より再開予定）を受けて、3月2日～15日の臨時休園と16～19日の登園（3日の登園日と卒園式）とする。

その後、大阪市教育委員会も4月始業日までの休園となり、それを受け3月16日を年長児、18日を年中児、19日を年少組の午前保育とし、17日に卒園式を執り行った。卒園式では、来賓は、地域の代表として地域活動協議会会長の平田様、当園理事の新井様のみご出席を依頼し、他の方にはご遠慮いただいた。在園児の送辞もビデオとした。各家庭2人目以上の保護者の為のビデオ鑑賞部屋の設置を取りやめ、インターネットを利用した動画のライブ配信、業者撮影の動画を後日の配信することとした。

3月中は、もとの保育日にホームクラスを実施し、新2号認定者（申請者）のみを対象とした。3月の納付金は、上乗せ徴収、ふたば会費は通常通り納付いただき、給食費、バス代は返金することとした。春季休園期間は通勤時間などを調整しつつ、休業要請の解除、延長ともに対応できるように準備を怠ることなく業務を執り行うこととする。